



草の根金融研究所「くさのーね」ご案内

草の根金融・ソーシャルファイナンス支援、ファンドレイジング支援、中小企業・ソーシャルビジネス・NPO等の相談・コンサルティング、補助金・助成金支援は、「くさのーね」にお任せください。

ご相談は メール:taga@e-mail.jp 電話:080-1142-3783

ごあいさつ



2016年4月、私こと多賀俊二が「草の根金融」の普及・発展に取り組むべく、独立開業してから、8年が経過しました。

2017年6月には進行直腸がんが見つかりましたが、2017年11月に手術し、寛解しました。その後、補助金・助成金支援や、自治体の窓口相談、NPOの伴走支援など、経験を重ね、金融コンサルタント・独立ファンドレイザーとして腕を磨きました。

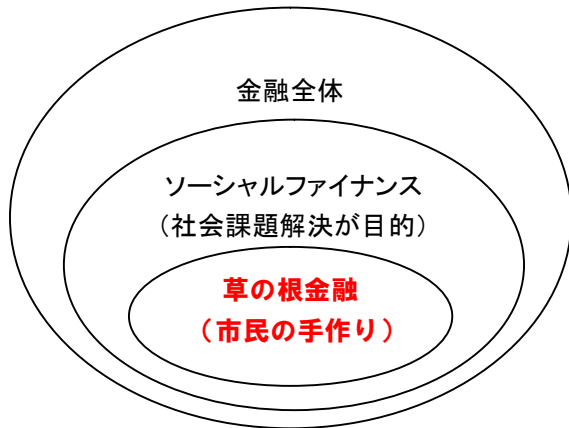
これを機会に、サービスメニューを一新しました、今後も草の根金融・ソーシャルファイナンス推進、ファンドレイジング支援とコンサルティングに向け、粉骨砕身努力いたしますので、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

2024年8月

草の根金融コンサルタント・草の根金融研究所「くさのーね」代表 多賀俊二

「草の根金融」とは

草の根金融の概念図



定義：

「社会課題を解決するため、一般の人が行う手作り金融の営み」

具体例：

人々の出資をもとに、ソーシャルビジネスなどにお金を貸す「**NPOバンク**」

多重債務者等、生活困窮者に家計相談とセットで自立のための資金を貸す「**生活再生ローン**」

ソーシャルビジネスのために仲間からお金を借りる「**市民債券**」

ソーシャルビジネスのために仲間から出資を集める「**(出資型)市民ファンド**」

その他(ソーシャルインパクトボンド、クラウドファンディング等)

「くさのーね」のミッション・ビジョン

ミッション：

「経済・金融を草の根の人々本位につくりかえ、社会課題を解決する」

ビジョン：

- ① 草の根金融の活用を推進する
- ② 資金調達等の支援を通じ、ソーシャルビジネスの発展を支援する

「くさのーね」名称の由来:草の根の人々と共に歩む意思を表現するため、漢語・造語・横文字を避け、ふんわりしたイメージの名称にした。

くさの一ねの4大サービス：このようにお役にたちます

※下記は一例です。「多賀にこんなことを頼んでみたい」とお考えの際は、お気軽にご相談ください。

1 草の根金融・ソーシャルファイナンス支援

くさの一ねのビジョンの一つである「草の根金融の活用を推進する」ことを実現するため、コンサルティングのうち、ソーシャルファイナンスに対する支援には特に力を入れます。具体的には、①草の根金融の事業立ち上げと運営、②金融機関・企業・行政によるソーシャルファイナンス事業、③ソーシャルセクターの組織による金融事業進出を支援します。

これらにより、金融を通じた社会課題解決と、新たな価値の創造を支援します。

詳しくは→<http://tagashunji.net/services/socialfinance>

2 ファンドレイジングサービス

補助金・助成金以外の各種ファンドレイジング（資金調達：融資・私募債・ファンド・会費・クラウドファンディング・寄付等）を幅広く支援することで、資金調達を円滑にし、お客様の基盤を強化します。また、ファンドレイジングのベースとなる、事業計画作成支援や決算書の財務分析も行い、お客様の目標と課題を明確にします。

詳しくは→<http://tagashunji.net/services/fundraising>

3 相談・コンサルティング

NPO・ソーシャルビジネス・中小企業といった事業者の皆様の、資金調達や経営等のお悩みについて、相談をお受けし、伴走支援するサービスです。単発の相談「おためし 5000」から伴走支援コース「よりそーい」まで、幅広いサービスメニューを用意しています。

基本的には事業者様と「くさの一ね」との契約となりますが、

- ・行政の相談窓口対応
- ・金融機関や財団などの契約に基づく、支援先への専門家派遣等、柔軟な形態にも対応します。

詳しくは→<http://tagashunji.net/services/consulting>

4 補助金・助成金支援

国や自治体・企業・財団などの補助金・助成金についてトータルにサポートします。このことにより、補助金・助成金の採択可能性を高めるだけでなく、採択前後の手続きの面倒や不安をできるだけ取り除き、補助金・助成金を活用した資金調達と、事業の成長・改革を容易にします。

詳しくは→<http://tagashunji.net/services/subsidy>

各種サービス料金の目安

1) 草の根金融・ソーシャルファイナンス支援

事業内容に応じてお見積もりいたします（料金のベースは、「相談・コンサルティング」と同様ですが、「ソーシャル割」として、草の根金融事業の立ち上げ・ソーシャルセクターによる金融事業進出については大幅割引を行います）。

（以下は、月2回面談を行うことを前提とした月額料金（税抜）の目安です）

メニュー	金融機関・企業・行政等	ソーシャル割(※)
草の根金融・ソーシャルファイナンス支援 (月2回の面談を選定とした料金)	111,000 円	55,500 円

※ソーシャル割：非営利の法人格（NPO法人・公益社団／財団法人・労働者協同組合等）を持つ事業者様または、社会性が高いと多賀が認めた事業者様（法人・個人事業主）に適用します。

3) ファンドレイジングサービス

		基本料金	ソーシャル割/ 伴走割	ソーシャル割+ 伴走割
融資・ファンド・私募債(※) コンサルティング (成功報酬:獲得金額に対し※)		3.3%(最低 55,000円)	3.0%(最低 50,000円)	2.7%(最低 45,000円)
マンスリー サポーター 支援	成功報酬 (1年目会費)	11%	10%	9%
	成功報酬 (2年目以降会費)	5.5%	5%	4.5%
クラウドファンディング支援 (成功報酬:獲得金額に対し)		5.5%	5%	4.5%
財務分析とアドバイス		55,000円	50,000円	45,000円

(経営計画(公的認定)支援)

		基本料金	ソーシャル割/ 伴走割	ソーシャル割+ 伴走割
経営革新計画	着手金	55,000円	50,000円	45,000円
	成功報酬	220,000円	200,000円	180,000円
経営力向上計画・ 先端設備等導入計画・ 事業継続力強化計画	着手金	22,000円	20,000円	18,000円
	成功報酬	88,000円	80,000円	72,000円
(上記計画の変更対応)		55,000円	50,000円	45,000円
その他(団体内部の事業計画等)		(要見積)		

※伴走割:「相談・コンサルティング」の伴走支援コース「よりそーい」契約者様に適用します。

※「私募債」=少数私募債と市民債券(疑似私募債)を想定しています。

※各種法令(利息制限法・貸金業法・出資法・金融商品取引法等)の範囲での支援です。

3) 相談・コンサルティング

メニュー		中小企業・個人事業主	ソーシャル割(※)
初回相談「はじめて5000」		5,000円	3,000円
相談3回パック「おためし7」		70,000円	63,000円
ライトコース 「ごいけーん」	基本料金	5,000円/月	4,500円/月
	面談1回につき	40,000円	36,000円
伴走支援コース 「よりそーい」	基本料金	11,000円/月	10,000円/月
	面談1回につき	50,000円	45,000円

※講演・執筆も承ります(別途ご相談)。

4) 補助金・助成金支援

		基本料金	ソーシャル割/ 伴走割	ソーシャル割+ 伴走割
着手金(成功報酬に含みます)		成功報酬の10%相当額(最低2万円)		
成功報酬 (獲得金額に対し)	1,000万円まで	11%(最低11万円)	10%(最低10万円)	9%(最低9万円)
	1,000万円超	5.5%	5%	4.5%
補助金等の採択後支援のみ		採択後、着金まで:成功報酬の50%相当 交付決定後、着金まで:成功報酬の30%相当		
事業化状況 報告	1回あたり	50,000円	45,000円	40,000円
	6回パック	250,000円	225,000円	200,000円

多賀俊二のプロフィール



草の根金融(社会課題を解決するため、一般の人が行う手作り金融の営み)を専門とする金融コンサルタント。中小企業診断士(東京協会三多摩支部所属)、准認定ファンドレイザー、貸金業務取扱主任者。

早稲田大学ファイナンス研究科専門職学位課程修了(ファイナンス修士)。

広島出身の58歳。金融機関の業界団体での25年間の勤務を経て、2016年4月独立。

2005年より全国NPOバンク連絡会の事務局(2010年7月より常任理事)を務める等、長年にわたってソーシャルファイナンスの前線で活動。NPO界最大級のイベント「ファンドレイジング・日本」に3年連続登壇(2013-2015年)し、金融専門誌に執筆する等、ソーシャルファイナンスに関する講演・執筆・支援等の実績多数。静岡英和学院大学短期大学部非常勤講師(2016年・2017年、「地域金融論」)。

補助金・助成金採択:・事業再構築補助金5件、ものづくり補助金9件、小規模事業者持続化補助金9件、IT導入補助金7件、その他補助金・助成金7件

最近の登壇実績:

- ・講演「採択事例に学ぶ(ものづくり補助金)事業計画書の記載方法」(TAMA支援グループ「第70回経営オープンセミナー『もの補助セミナー』」(2019年4月16日))
- ・講演「地域団体・NPOのためのお金の集め方」(みんなのさいわい「第1回プロボノ・ファンドレイジングセミナー」(2021年1月31日))
- ・講演・ワークショップ「ESG地域金融の可能性」(関西広域連合様、2021年9月~2023年11月)
- ・講演「ESG地域金融から考える草の根金融の新たな可能性」(日本ファンドレイジング協会「ファンドレイジング・日本2024」)
- ・中央労福協「『つながる経済』で社会を変える~ディーセントワークと社会的連帯経済~」第9回 社会的連帯経済を支える社会的金融 Part I ~社会課題の解決に向けた、地域の資金循環を考える~」パネリスト(2024年5月15日)

ご連絡先

携帯:080-1142-3783 E-mail taga@e-mail.jp

「多賀俊二メールニュース」情報配信中!(登録ご希望の方は上記メールアドレスまで)

多賀俊二ホームページ <http://tagashunji.net/>

くさの一ね facebook ページ <https://www.facebook.com/kusanohne/>

多賀俊二 X(旧Twitter):@taga_npobank フォロー歓迎!

YouTube「たがちゃんねる」:<https://www.youtube.com/channel/UCtVgD7Jlt74A4fKRCIbQXuA>

多賀俊二 Note:https://note.com/taga_kusanohne

